



資産形成の学校

投資の基本講座

従業員持株会の 長所と短所

Q

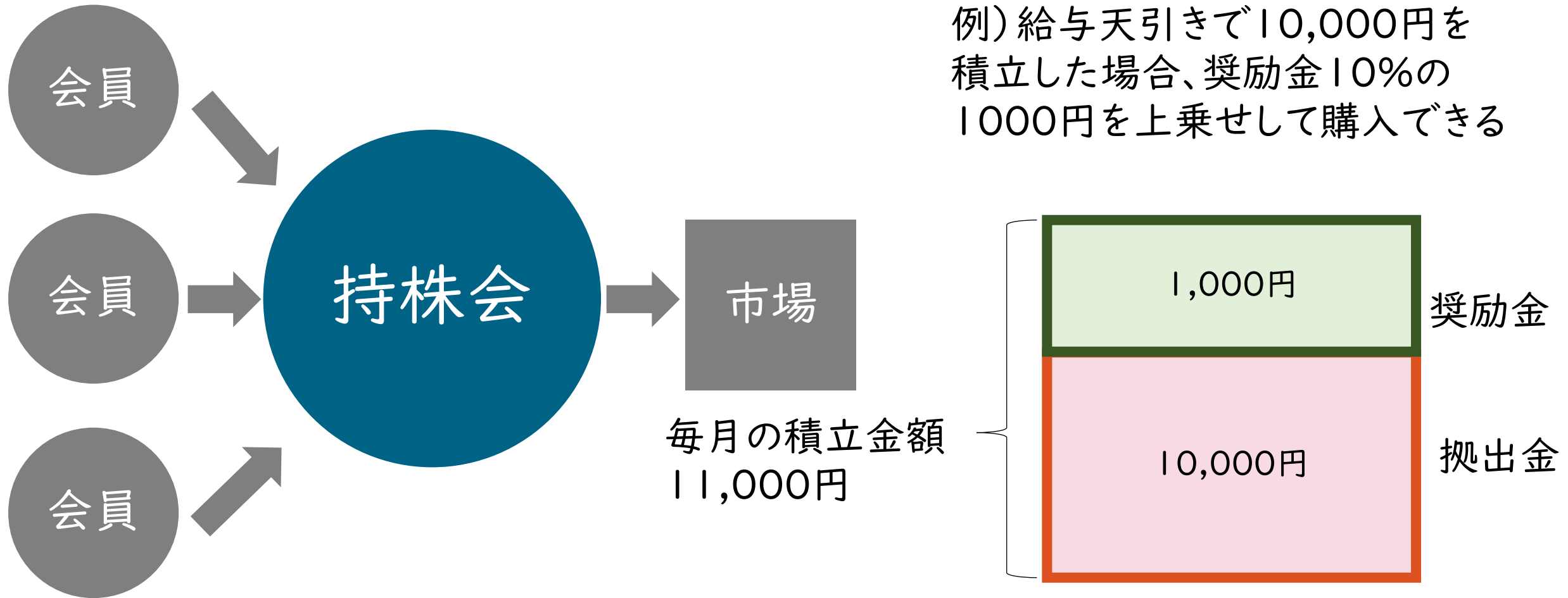
会社に持株会があるけれど、
やった方がいいのでしょうか？

A

基本的には推奨。
だけど、デメリットも
理解をした上で判断する

従業員持ち株会とは？

従業員が自社株を購入し、財産形成をするための福利厚生制度



従業員持ち株会をはじめるメリット・デメリット

メリット

①投資額に応じて奨励金が貰える

▷例) 10,000円投資をしたら、10%の奨励金がもらえて11,000分投資ができる。

②株式を少額から購入できる

▷本来であれば、100株ずつしか購入できないけれど、1株以下でも購入することができる。

③配当金・キャピタルゲインを得られる

▷毎月購入を続けていくと、気づいたらまとまった株式数を保有できるようになるため、株価上昇時のキャピタルゲインや受け取れる配当金がより増える

デメリット

①売却できる期間が決まっており、すぐに売却できない

▷会社の決算時期などは売却ができない上に、売却の手続きに何週間もかかることもある

②NISAではないので、利益に約20%の税金がかかってしまう

▷奨励金がもらえても税金分でもったいない可能性も

③収入と資産の両方を会社に依存してしまうため、リスク分散ができない

▷会社の業績が下がると、賞与も株価も下がってしまい、収入と資産のどちらも減る可能性がある。

(参考) 従業員持ち株会の退職後はどうなるのか？

持株会で保有の株 ➡ 証券会社に移管

野村証券

資産状況/履歴

投資情報

取引

入出金/振替

SMA/ファンドラップ

野村信託銀行
預金・ローン

口座情報/手続き

特定預り

銘柄	保有数量 (注文中)	売却可能 数量	取得コスト 現在値 (前日比)	取得金額 評価額	評価損益	取引
	152	100 単 52 未	5,243円 11,930円 (--)	796,936円 1,813,360円	+1,016,424円	買付 売却 まめ買 まめ売



退職後も運用を継続することができる